

中国で重点大学でかつ、教育界においてトップの大学・北京師範大学の“汉语文化学院”の李炜東副院長より推薦のお言葉を頂きました。

李炜東老师は、私が北京師範大学に留学していた頃に中国語を教えて下さった先生でもあり、「中国語コーチング」の考え方や教授法にも賛同して下さっている先生です。

【中国語コーチングのメソッドは今や中国でも当たり前になりつつある教育法】

笠島さんは、2003年から1年間北京師範大学の汉语文化学院で、中国語を学んだ私の生徒です。その頃から、真面目で非常に優秀な生徒でした。とは言っても、最初は全く話せず初級レベルからのスタート。1年間の中国語学習を通して、実際に使える中国語をマスターし、北京にある日系企業に就職しています。

そんな彼女だからこそ良き指導者として、日常で使える中国語のみならず、ビジネスにおいても使える実践的な中国語を教え導くことが出来るでしょう。

また、現在中国では例えば中国人が英語を学ぶ際に、その国の講師とネイティブ講師が2人1組体制で、語学を教えるというスタイルが主流になりつつあります。

そう言った意味においても、この中国語コーチングは中国語学習において、とても効果的な学習方法と言え

るでしょう。私は笠島さんと中国語コーチングを心から応援しています！

中国国家重点大学、中国教育界的最高学府“北京师范大学”，是拥有100多年历史的一流名校，前身是中国最早的现代大学京师大学堂的师范馆，历经数十年发展，最终于1949年9月定名为北京师范大学。北京师范大学汉语文化学院是中国专门从事汉语作为第二语言教学与研究以及汉语国际教育人才培养的国家级基地。早在53年前就开始了“对外汉语教学”师资的培养，向世界各国教育机构输送出无数名面向海外学习者教授汉语的优秀教师！

现任汉语文化学院的副院长李炜东副教授，是我在北京师范大学留学时的恩师，Chinese Coaching的办学思路得到了他的认可。他对“中国語コーチング”的教授汉语的方法表示了充分肯定，并写下了如下的推荐辞：

“我本人以及汉语文化学院的同仁对Chinese Coaching的办学思路和教授方法表示赞同。Chinese Coaching 所采用的教育方法目前在中国已经逐渐普及和被广泛应用”。

“笠岛女士是我的学生，2003年她在北京师范大学留学，当时她的学习态度认真刻苦，学习成绩优秀。

通过为期一年的汉语学习，她迅速掌握了汉语并曾就职于北京某日企。

目前在中国的英语教学界，由一名母语教师和一名所在国本土教师组成的“双师制”教学模式已经日益成为一种主流的教学模式，因此Chinese Coaching 所采用的这种“双师制”汉语教授法可以说是有效的可行性强的教学方法。

中国语检定和HSK通过率超过95%等骄人成绩，也是令我十分欣慰的事。我支持笠岛女士和Chinese Coaching。”